令和6年度 現職教育グランドデザイン

犬山市立栗栖小学校

かかわり合い、自分らしく表出できる児童の育成

－創造し、繋げることで笑顔となるくりすっ子を目指して－

研究の全体構想

学校教育目標　：　知・徳・体の調和のとれた、自ら学ぶ力をもった心豊かなくりすっ子の育成

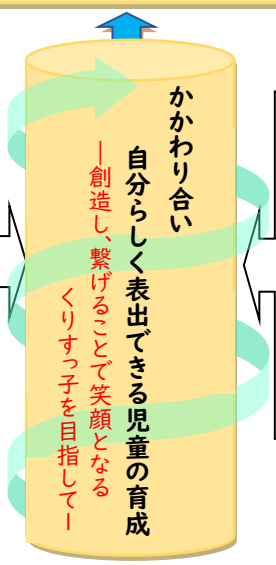
学習習慣、授業規律を身に付けた児童

- ○　授業規律の確立
- ○　自ら学ぶ姿勢の確立
- ○　基礎基本を習得する時間の確保

友達の意見を聞き、自分の考えをもつ児童

- ○「見通す」場面や「振り返る」場面の設定と工夫
- ○ 児童の実態に合った支援の仕方、目標に迫る手立て、他校とのオンライン授業の実施など協働学習の工夫

教師の意図的な支援・授業改善



教師の意図的な支援・授業改善

言葉に着目し、正しく理解する児童

- ○ 読書や学習の中で言葉・意味を知る・活用する工夫、手立て
- ○ 内容を把握し、理解したり、まとめたりする力の育成に向けた取組

自ら関わり、学び合う児童

- ○ 児童と教材、児童相互が関わり合える授業の工夫
- ○ 教科横断的視点での児童の変容の検証

目指す児童の姿と取組

児童の実態

【目標に到達できている】

- ・自分の考えをもち、それを話すこと
- ・相手の意見を聞くこと
- ・辞書を活用して言葉を調べること

【課題】

- ・自分で考え、思考を広げていくこと
- ・調べた言葉を活用し、適切な言葉を使って文章表現すること
- ・適切な字数で要旨をまとめること